

工 事 名					受 注 者			
区 分	項 目	細 目	番 号	実施概要	参考資料			
					分類	種別	日付	
□ 工事特性	□ 構造物の特殊性への対応	□ 構造物の高さ、延長等の規模が特殊な工事						
		□ 構造物の形状が複雑であることなどから施工条件が特に変化する工事						
		□ その他						
	□ 都市部等の作業環境、社会条件等への対応	□ 地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事						
		□ 周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事						
		□ 周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事						
		□ 現道上での交通規制に大きく影響する工事						
		□ 緊急時に対応が特に必要な工事						
		□ 施工箇所が広範囲にわたる工事						
		□ その他						
	□ 厳しい自然・地盤条件への対応	□ 特殊な地盤条件への対応が必要な工事						
		□ 雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事						
		□ 急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事						
		□ 動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事						
	□ 長期工事における安全確保への対応	□ その他						
		□ 12ヶ月以上超える工期で、事故がなく完成した工事						
	□ 創意工夫	□ 施工	□ 12ヶ月以上超える工期で、事故がなく完成した工事					
□ その他								
□ 施工に伴う器具・工具・装置類に関する工夫又は、設備据付後の試運転調整に関する工夫。								
□ コンクリート二次製品などの代替材の利用に関する工夫。								
□ 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫。								
□ 部材・機材等の運搬及び吊り方式などの施工方法に関する工夫。								
□ 設備工事における加工や組立等又は電気工事における配線や配管等に関する工夫。								
□ 給排水工事や衛生設備工事等における配管又はポンプ類の凍結防止、配管のつなぎ等に関する工夫。								
□ 照明などの視界の確保に関する工夫。								
□ 仮排水、仮道路、迂回路等の計画施工に関する工夫								
□ 運搬車両、施工機械等に関する工夫。								
□ 支保工、型枠工、足場工、仮栈橋、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫。								
□ 盛土の締固度、杭の施工高さ等の管理に関する工夫。								
□ 施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫。								
□ 新技術等活用		□ 出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫。						
		□ 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫。						
□ 品質		□ 新技術・新工法を活用し、現場で有効であったと認められる工夫。						
	□ ICT施工技術を活用した工事。							
	□ 土工、設備、電気に関する工夫。							
	□ コンクリートの材料、打設、養生に関する工夫。							

区 分	項 目	細 目	番号	実施概要	参考資料		
					分類	種別	日付
	□ 安全衛生	□ 鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫。					
		□ 配筋、溶接作業等に関する工夫。					
		□ 建設業労働災害防止協会が定める指針に基づく安全衛生教育を実施している。					
		□ 安全を確保するための仮設備等に関する工夫。					
		□ 安全教育、技術向上講習会、安全ハットロール等に関する工夫。					
		□ 現場事務所、労働者宿舍等の空間及び設備等に関する工夫。					
		□ 有毒ガス並びに可燃ガスの処理及び粉塵防止並びに作業中の換気等に関する工夫。					
		□ 一般車両突入時の被害軽減方策又は、一般交通の安全確保に関する工夫。					
		□ 厳しい作業環境の改善に関する工夫。					
		□ 環境保全に関する工夫。					
		□ その他					
□ 社会性等	□ 地域への貢献等	□ その他					
		□ 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ					
		□ 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど積極的に周辺地域との調和を図った。					
		□ 定期的に広報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。					
		□ 道路・河川清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。					
		□ 地域の清掃活動に積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。					
		□ 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。					
		□ 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。					
		□ その他					

- 1 該当する区分、項目、細目の□にチェックマーク記入。
- 2 具体的内容の説明として、工事打合せ簿を使用する場合は、分類欄に工事打合せ簿と記載し、種別欄及び日付欄にそれぞれ書類種別（指示、協議、承諾、提出、報告等）と書類提出日を記載する。別途資料を提出する場合は、分類欄に様式3-10②と記載し、写真・ポンチ絵等を説明資料に整理し、様式土3-10②により提出する。
- 3 全ての項目を1つの様式に取りまとめて提出することを基本とするが、同一細目に該当項目が複数ある場合は、2つ目以降の項目を別業で作成して提出する。
- 4 本資料は、次のURLからダウンロードした電子ファイルにより作成し、工事完成時まで監督員へ提出するものとする。
(URL: <https://www.pref.tottori.lg.jp/327532.htm>)
- 5 申請可能な件数は次のとおりとし、上限を超過して申請した場合は全ての項目について評価を行わない。
工事特性【5件】 創意工夫【7件】 社会性【8件】